



2025 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 寄 本 晋 輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 佐 藤 慎 一 郎
(TEL. 03-4580-9983)

通期連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

2025 年 4 月 11 日に公表いたしました 2025 年 8 月期の通期連結業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 8 月期（2024 年 9 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）の通期連結業績予想値と決算値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	84,200	1,300	1,150	400	30.50
決算値（B）	84,841	1,453	1,315	681	52.00
増減額（B－A）	641	153	165	281	
増減率（％）	0.8％	11.8％	14.4％	70.5％	
（参考）前期実績 2024 年 8 月期 通期	81,468	△426	△764	△1,709	△131.53

2. 差異の理由

買取面においては、売上総利益率重視の買取を継続し、1店舗あたりの効率化にも注力いたしました。また、百貨店や金融機関をはじめとしたアライアンスによる買取強化に加え、海外における仕入拡大も寄与し、仕入高は好調に推移いたしました。また、販売面においては、2025 年 4 月に発令された米国関税措置の一部影響を受けたものの、小売店舗の新規出店や EC 強化に加え、小売販売力の向上による小売売上高の拡大や、地金相場が引き続き高水準で推移したこと等により地金売上高も伸長いたしました。なお、2026 年 8 月期に向け在庫確保やシームレス出品の期間延長等の各種施策にも取り組んだ結果、売上高は前回発表予想程度での着地となりました。

売上総利益率重視の仕入を継続していること等により売上総利益率も回復傾向にあり、最適ナリソース配分による効率重視の事業運営・構造改革も順調に進捗いたしました。2026 年 8 月期に計画していた投資を一部先行して実施いたしました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、2025 年 8 月 6 日に公表いたしました 1 株当たり配当予想（期末配当 10 円）に変更はありません。

以上